

つむぐファイル活用のイメージ

愛称

洲本市のサポートファイルの愛称は「つむぐファイル」です。縦横の糸が紡がれ、一つの強い生地ができるように、本人・家族・支援者がつながり、「大きな絆」の面になって支えるという意味の愛称です。

つむぐファイルとは？

お子さんの将来のために記録を残しておくことが大切です。

お子さんや本人の成長記録や医療・福祉サービスなどの利用に関する情報を、保護者または本人が記録し、大切な書類や記録類をつづり、活用するものです。

発達に配慮を必要とする子どもたちや本人が、乳幼児期から成人期まで途切れることなく、適切な支援を受けられるように、関係機関との情報共有や、将来さまざまは制度を利用する際に成育歴やこどもの頃の様子が必要になったときに役立ちます。

活用して頂きたい方

発達や集団生活、社会生活に配慮を必要とするお子さんや大人の方

つむぐファイルの特徴

提示・共有する

お子さん・本人を支援する関係者との間で情報共有することでより適切な支援につなげます

記録する

保護者・本人が記入します。将来、様々な手続きが必要になった時に役立ちます。必要時、市保健師や身近な支援者がサポートします

保管する

お子さん・本人に関する大切な書類や記録を1つのファイルにまとめて保管することができます。ファイルは本人・保護者が保管します。

乳幼児期

保育所・幼稚園期

小学校期

中高校期

就労期



中高連携シート

就労パスポート

関係機関の情報共有（成長・変化に応じて情報更新・ファイル整理してください）

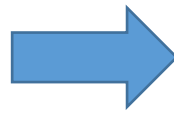
つむぐファイルの内容

- 自己紹介シート
- 発達状況、相談機関、支援状況
- 福祉サービス利用状況
- 医療情報
- 高校・就労状況
- 個別の教育支援計画
- 5歳児発達支援巡回相談結果 等

保育園・幼稚園、学校、病院、療育機関などでもらった情報も一緒にファイルします。

個別の教育支援計画は、原本保管は小中学校。本人・保護者は写しを保管します。

どんな時につむぐファイルを提示するの？



活用の機会の例



- 保育所、幼稚園入園の時
- 小学校入学の時
- 新しい療育機関や障害福祉サービス事業所に通い始める時



- 中学校・高校進学の時
- 担任の先生が代わる時



- 病院にかかる時
- 教育相談の時



- 就職相談の時

など

つむぐファイルの発行管理

発行管理は洲本市福祉課です。発行した関係機関は、洲本市福祉課に連絡をお願いします。

その他

「中高連携シート」や「就労パスポート」なども、支援をつなぐツールです。つむぐファイルと共に効果的に活用できます。